



ふれあいプラン・ちゅうおう

～平成18年度の取り組みを中心に～

中央区では、平成16年度から「(1) 3つの^{とも}共^{とも}であなたと友に～市民と共に考え、共に悩み、共に行動します～」、「(2) 真心から心のふれあいへ～市民からもっと信頼され、親しまれる区役所になります～」という2つの目標・運営方針を掲げて、これまで区民や地域と連携したさまざまな取り組みを実施してきました。

平成18年度は、これらの取り組みを基本とし、さらに3つの重点項目に取り組んでいきます。



中央区長 ^{しもひらお} 下平尾 ^{あやこ} 文子

主な項目

まちづくりの施策

市電が広く区民に親しまれるよう、沿線住民や商店街を交えたワークショップなどを開催し、市電と沿線の歴史や見どころを掘り起こし、市電沿線ぶらりまち歩きマップなどで情報発信を行います。

また、沿線小学校の子どもたちによる花のおもてなしや交通局と共催による「市電フェスティバル」を開催します。



▲ウィンタースポーツフェスタin大倉山

家にこもりがちな冬期間に、屋外での幅広い「外遊び」の意識を高めるとともに、雪国札幌らしい冬期間のスポーツ文化の形成を目指します。

大倉山ジャンプ競技場を会場として、市民および観光客が気軽に参加できる、冬の屋外スポーツ・レクリエーションイベントを市民と協働により開催します。

これに併せて、2007年F I S ノルディックスキー世界選手権札幌大会関連のPRを行います。

昨年度、中央区健康づくり元氣会と協働して「ちゅうおう区ウォーキングマップ」を作成して好評を得ています。



▲配布中の「ちゅうおう区ウォーキングマップ」

◆区民の健康づくりを支援します。

し、子どもを犯罪から守るための、情報交換や情報提供の場を設けました。今年度も引き続き同会議や研修会などを開催し、各地域における防犯活動を支援していきます。

◆安心・安全なまちづくりを推進します。



▲中央区子どもを見守るネットワーク会議

平成18年度 重点取組項目